

専門知識でアドバイス

県東部パレットが NPO設立相談会 検討中の3団体参加

NPO県東部パレット（沼津市、野村諒子代表）市民活動ネットワークは11日、熱海市中央町の



市文化会館で「熱海地区NPO設立相談会」を開いた。NPO設立のメリット、設立申請書の書き方などについて、専門知識を持ったアドバイザーらが設立を検討する3団体の質問に答えた。

同ネットワークが県東部で年間、数回開く無料出張相談の一つ。専門の研修を修了した「設立アドバイザー」、同ネットワークスタッフが対応した。

今回は、今後、行政と

相談者（左手前）の質問に答える設立アドバイザーら。市文化会館で。

のタイアップなどを図りたい地元のB級グルメ普及団体、重要文化財保存活動団体などが相談に訪れた。アドバイザーが県発行の手引書を使い、1団体につき約1時間、じっくり話を聞いた。公共性、公益性が求められるNPO法人に必ずしも適さないと思われる団体には「一般社団の非営利型という選択もある」などと、具体的なアドバイスをする場面もあった。

同ネットワークは県東部地域交流プラザ（東部パレット、沼津市大手町1の1の3）で毎週水曜日午後1時から4時まで、無料相談を受け付けている。

問い合わせは同ネットワークへ電055（951）8500へ。